制服の改定について
（令和５年度入学生対象）

日頃は、本校の教育活動に対しましてご理解とご協力を賜り感謝申し上げます。

さて、全国的に多様性のある社会に対応していく観点から制服の見直しへの取り組みが進んできている中、本校におきましても昨年度から制服の改定を進めてまいりました。多様性に対応しつつ、菊里高校の伝統を感じさせるフォーマルウェアとしての制服となるように慎重に検討してきた結果、今回、新制服のサンプルが完成いたしました。ホームページ上にも写真を掲載いたしますので、ぜひご覧ください。（制服写真は本文書二枚目以降に掲載します。）

問合せ先
教頭　浅井　哲也
電話　０５２－７８１－０４４５

KIKUZATO
NEW
SCHOOL
UNIFORM

菊里高校 新制服
デザイン紹介

Point 01 「白線」の継承

菊里高校の伝統、スカートの白線は
そのままのカタチで両脇に継承しました。
また、性別問わず菊里らしさを感じられるよう
ジャケットのラペル（下襟）右側にも白線を施しました。
伝統を継承しつつ、アシンメトリーで飛躍的な印象になります。

Point 02 無地ネクタイ

よりフォーマルで、よりグローバルな制服にするため、
最も格式高いとされる無地のネクタイ・リボンにしました。
「菊里ゴールド」の無地ネクタイは、華やかさと品の良さを
両立した、新たな菊里高校の象徴になります。
合わせるシャツは、襟羽根の開き角度が広い
セミワイドカラーで、胸ポケット無し。
凛々しく、よりドレッシーなスタイル
になります。

Point 03 尾州（びしゅう）ウールスーツ

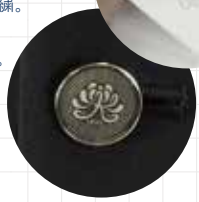
世界に羽ばたく菊里生のための、本物志向の
フォーマルスーツを目指しました。愛知県は世界三大ウールの一つ
「尾州ウール」の産地であり、海外の場で自分の故郷を語れるよう
尾州ウールの素材を採用しました。
さらには機能性も◎。家庭洗濯可、抗菌消臭、撥水、調温機能付き。

Point 05 七宝焼（しっぽうやき）の校章

地元産業の「七宝焼」を使った校章。
新制服に合わせて色を一新しました。
ジャケット左襟のボタンホールは
「フラワーホール」と呼ばれ、
菊の花モチーフの校章がぴったりです。

Point 06 ジャンバースカート

音楽科の生徒様が楽器を演奏しやすいジャンバー
スカート。大きめのプリーツと、細長いリボンの
相乗効果で、上品でエレガントな印象になります。
深めのVゾーンと、ハイウエストベルトによって
美しいシルエットになります。



Point 04 刺繍・ボタンデザイン

シャツの襟羽根にさりげなく入れた刺繍。
主張しすぎず上品なアクセントです。
ボタンは生徒様考案のデザインを採用。
「菊の花」と「五線譜」のデザインで、
創立年度「1896」を刻んだ菊里高校の
歴史を感じさせるデザインです。

KIKUZATO
NEW
SCHOOL
UNIFORM

菊里高校 新制服
着こなしバリエーション（例）

Point
スラックス・スカート
ネクタイ・リボンの
組み合わせは
自由です！

Point
生徒様の声を反映！
スカートの
ポケットは両脇に！
機能性もアップ

菊里高校アイテム一覧

- Ⅰ型ジャケット
- Ⅱ型ジャケット

- Ⅰ型スラックス（冬）
- Ⅱ型スラックス（冬）
- スカート（冬）
- ジャンバースカート（冬）

- Ⅰ型スラックス（夏）
- Ⅱ型スラックス（夏）
- スカート（夏）

- Ⅰ型長袖シャツ
- Ⅱ型長袖シャツ

- Ⅰ型半袖シャツ
- Ⅱ型半袖シャツ

- Ⅰ型ネクタイ
- Ⅱ型ネクタイ
- リボン

※Ⅰ型→男性体型向けサイズ
Ⅱ型→女性体型向けサイズ

- ジャケット、スラックス、スカート、ジャンバースカート
  →ウール 50％/ ポリエステル 50％（家庭洗濯可、抗菌消臭、撥水、調温）
- 長袖シャツ、半袖シャツ
  →ポリエステル 85％/ 綿 15％（吸汗速乾、透け防止、UV カット、肌触り◎）
- ネクタイ、リボン
  →ポリエステル 100％（撥水・撥油）

名古屋市立菊里高等学校　新制服

ジャンパースカート
スタイル

スカートスタイル

スラックススタイル

本件のお問い合わせは
教頭 浅井 哲也 までお願いいたします。
☎052-781-0445